

次世代火山研究者育成プログラム 2023年度 基礎・応用コース受講生募集要項

将来、火山専門家として、大学や国等の研究機関で火山研究に携わることを希望する学生、火山災害などの自然災害の軽減に貢献する国や地方自治体、民間企業等に就職を希望する学生を募集します。

次世代火山研究者育成プログラムは、大学院修士課程学生を中心に、火山学の広範な知識と専門性、研究成果を社会へ還元する力、社会防災的な知識を有する、次世代火山研究者を育成することを目指しています。各大学の火山学および周辺分野の講義や実習を体系化し、国内外の活動的火山における火山学実習、先端的火山研究や工学・社会科学のセミナーなどを提供し、一定の要件を満たした受講生に、本プログラム基礎・応用コースの修了証を授与するプログラムです。受講生は、講義やセミナー、国内外の火山での実習のための旅費等の支援が受けられます。

次世代火山研究者育成プログラムは、文部科学省が2016年度から10年計画で実施する「次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト」の火山研究人材育成コンソーシアム構築事業の一環として実施される事業です (<https://www.kazan-pj.jp/>)。

1. 募集人員

15名

2. 出願資格

コンソーシアムに参画する大学（下記の「9. コンソーシアム参画大学」参照）において、原則、2023年4月に修士1年生となる学生。

3. 出願手続

受付期間 2022年11月17日（木）から30日（水）

出願書類送付先 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

東北大学大学院理学研究科 地球物理学専攻

火山研究人材育成コンソーシアム事務局

応募用メールアドレス kazan-oubo_at_grp.tohoku.ac.jp

注) _at_は@に変えてください。

4. 出願書類

1. 次世代火山研究者育成プログラム調査票

本プログラムのホームページ <https://kazan-edu.jp/students.php> より調査票をダウンロードし、必要事項を記入の上、pdfとしてメールで提出してください。

2. 応募者の成績証明書

最新のを郵送してください。

3. 指導教員の所見

現在（2022年11月）所属する大学の指導教員、あるいは2023年4月に所属する大学院の予定指導教員に、所見を記入し、pdfとして応募用メールアドレス宛に直接提出するよう依頼してください。なお、2023年4月に所属する大学院の予定指導教員から本プログラムへの申し込みの承諾を得てください。所見の用紙は、本プログラムのホームページ

<https://kazan-edu.jp/students.php> よりダウンロードできます。

5. 選考方法

出願書類、大学・専門分野を総合的に判断し、選抜する。

6. 選考結果の通知

2022年12月23日（金）頃までに、本人宛に電子メールにて通知。

7. 問い合わせ先

東北大学理学研究科	西村太志	nishimura.takeshi_at_tohoku.ac.jp
	中村美千彦	michihiko.nakamura.e8_at_tohoku.ac.jp
北海道大学理学研究院	栗谷 豪	kuritani_at_sci.hokudai.ac.jp
	橋本武志	hasimoto_at_sci.hokudai.ac.jp
山形大学理学部	伴 雅雄	ban_at_sci.kj.yamagata-u.ac.jp
東京大学理学系研究科	森 俊哉	mori_at_eqchem.s.u-tokyo.ac.jp
地震研究所	市原美恵	ichihara_at_eri.u-tokyo.ac.jp
東京工業大学理学院	野上健治	knogami_at_ksvo.titech.ac.jp
	神田 径	kanda_at_ksvo.titech.ac.jp
名古屋大学環境学研究科	熊谷博之	kumagai_at_eps.nagoya-u.ac.jp
京都大学理学研究科	大倉敬宏	bonkura_at_aso.vgs.kyoto-u.ac.jp
防災研究所	中道治久	nakamiti_at_svo.dpri.kyoto-u.ac.jp
九州大学理学研究院	寅丸敦志	toramaru.atsushi.518_at_m.kyushu-u.ac.jp
	松島 健	takeshi_matsushima_at_kyudai.jp
鹿児島大学理工学研究科	中尾 茂	k8752657_at_sci.kagoshima-u.ac.jp
神戸大学理学研究科	金子克哉	katsuya_at_ruby.kobe-u.ac.jp
信州大学理学部	齋藤武士	saito_at_shinshu-u.ac.jp
秋田大学国際資源学研究科		
	大場 司	t-ohba_at_gipc.akita-u.ac.jp

広島大学先進理工系科学研究科

柴田知之 tomo33hk_at_hiroshima-u.ac.jp

茨城大学理工学研究科 長谷川健 takeshi.hasegawa.paul_at_vc.ibaraki.ac.jp

東京都立大学都市環境学部

鈴木毅彦 suzukit_at_tmu.ac.jp

早稲田大学教育・総合科学学術院

鈴木由希 yksuzuki_at_waseda.jp

富山大学学術研究部都市デザイン学系

石崎泰男 ishizaki_at_sus.u-toyama.ac.jp

大阪公立大学理学研究科 三浦大助 miura_at_omu.ac.jp

注) _at_は@に変えてください。

8. プログラムの内容

コンソーシアム参画機関の大学で開講されている授業科目、コンソーシアムが提供する国内外の火山での実習、最新の火山研究や工学・社会科学等の火山学に関するセミナーなどの受講に対して単位を付与します。必要な単位数を習得した受講生に基礎コースの修了証を付与します。さらに単位数を習得し、インターンシップや学会発表を行った受講生に応用コースの修了証を付与します。

詳しくは、本プログラムのホームページ (<https://www.kazan-edu.jp/>) を参考にしてください。パンフレットや受講生便覧（2022年度基礎・応用コース）（2023年度版は2022年度版をもとに作成予定）などを閲覧できます。また、「7. 問い合わせ先」にある教員にお尋ねください。

9. コンソーシアム参画大学

東北大学、北海道大学、山形大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、神戸大学、信州大学、秋田大学、広島大学、茨城大学、東京都立大学、早稲田大学、富山大学、大阪公立大学